

## NEWS RELEASE

### インドネシアにおけるマングローブ植林活動を拡大

#### ～ベッドユーザーの睡眠が植林活動を支える社会貢献型ポイントプログラム～

当社グループのパラマウントベッド株式会社は、インドネシア共和国西ヌサ・テンガラ州において行っているマングローブ植林活動「PB マングローブの森」の規模を拡大します。

この植林活動は当社が昨年 2 月に開始したポイントプログラムを活用したものです。「眠りのポイント」というこのポイントプログラムは、睡眠状況を把握できる電動ベッド「Active Sleep BED」用スマートフォンアプリにおける睡眠スコアの状況やアンケート回答などでポイントが貯まるもので、11 月末時点で約 3,400 人の方に利用されています。ポイントの蓄積が社会貢献につながることを目指しています。この度の規模拡大により、同マングローブ林は合計 23 ヘクタール・57,500 本規模となり、二酸化炭素(CO2)吸収貯蓄量は最大約 2.7 万トン相当を見込んでいます。今後も同ポイントの蓄積に応じて、同地にて継続的に植林活動を行うことで、地球温暖化対策や自然環境の回復保全、地域住民の生活向上等への貢献を目指してまいります。

当社グループは、ESG 経営推進のための重点課題(マテリアリティ)として「すべての人が健康でいきいきと暮らせる環境づくり」「環境に配慮した事業活動」等を掲げ、持続可能な循環型社会・脱炭素社会実現への貢献を目指しています。本取組みは SDGs 目標の 1 番(貧困をなくそう)、8 番(働きがいも経済成長も)、10 番(人や国の不平等をなくそう)、11 番(住み続けられるまちづくりを)、13 番(気候変動に具体的な対策を)、14 番(海の豊かさを守ろう)、15 番(陸の豊かさを守ろう) および 17 番(パートナーシップで目標を達成しよう)に貢献するものと考えております。

マングローブ植林活動「PB マングローブの森」の詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://activesleep.jp/news#1961>



本件に関するお問い合わせ先  
パラマウントベッドホールディングス(株)  
広報・IR 部  
TEL: 03-3648-1100 FAX: 03-3648-5781